



今こそ再確認

地震の備え大丈夫ですか？

甚大な被害をもたらした令和6年能登半島地震

1月1日、16時10分に石川県能登半島を震源として発生した「令和6年能登半島地震」。庄内地域でも鶴岡市や酒田市、遊佐町には津波警報が発令され、避難所も開設されました。庄内町は震度3を観測し大きな被害はなかったものの、各地の情報に不安な思いをされた方も多いと思います。この度の地震を教訓に、今一度、知識もモノも含めて「もしも」の備えを身につけましょう。

グラッ ときたときの行動ポイント!!

地震発生時

地震！まずは身の安全確保

- ・揺れを感じたときや緊急地震速報を受信したときは、身の安全確保を最優先に行動する。
- ・テーブルの下に入り、落下物や倒れてくる物から身を守る。
- ・隠れるところがない場合は、広いスペースに行く。
- ・瓦やガラスなどが落ちてけがをする危険があるので、むやみに外にでない。



地震発生直後

火の元の確認・火の始末

- ・揺れの状況をみながら、やけどしないよう火の始末をする。

家の中での注意点

- ・転倒・落下した家具類やガラスの破片に注意する。
- ・避難できるよう窓や戸を開け、出口を確保する。

外へ出たときの注意点

- ・落下物に注意する。
- ・切れた電線や傾いた建物・ブロック塀など倒壊の恐れがある物に近寄らない。

地震発生後

情報を集める

- ・テレビ、ラジオ、町のお知らせなどから正しい情報を得る。

家族と自宅の安全確認

- ・家族に連絡したり、自宅の安全を確認する。

近所と協力、救出援助

- ・近所で被災した人をみんなで協力して救出や救助にあたる。



外出中はどうする？

職場や学校にいるとき

職場や学校の避難指示に従い、行動する。職場や学校での避難行動を今一度、確認しておこう。



車を運転しているとき

左側に停車する。揺れがおさまるまで待ち、スマホやラジオなどから情報を入手。避難するときは、窓を閉めて鍵をつけたままにする。

屋外にいるとき

頭をかばんなどで保護し、空地や頑丈な建物など安全な場所へ避難する。倒壊や落下の恐れがある物に注意する。

スーパーなどにいるとき

慌てて出口にいかない。比較的商品や陳列棚の少ない場所へ移動し、身を守る。陳列棚の近くは商品が落下する恐れがあるので注意。

エレベーターにいるとき

全部の階のボタンを押して、停止した階の状況を見極めながら降りる。閉じ込められたときは、非常ボタンやインターホンで連絡を取る。

電車やバスにいるとき

低い姿勢をとって頭をかばんなどで保護する。慌てて外に出ないで係員の指示に従い、行動する。

崖の近くにいるとき

山のすぐそばや急傾斜地では、山崩れや崖崩れ、落石が起こりやすいので早めに避難する。

備品・持ち出し品の準備、避難所の確認

水や食料品の備えがある、避難の場所を知っている、家族と連絡ルールを決めておく、日頃から携帯電話の予備電源を持ち歩く。そんな小さな積み重ねが、1人ひとりの備える力を高めます。



避難所を確認しておこう

避難場所は、家族内で共有しておきましょう。避難所情報は、町HPをご覧ください。



▲町HP

自分には何が必要かを考えて、かばんに入れておきましょう

持ち出し品の例

- 飲料水 1人1日3リットルが目安
- 食料品 レトルト食品、缶詰など（保存が効き、そのまま簡単に食べられるもの）
- 衛生品 マスク ティッシュ トイレットペーパー 洗面用具 生理用品 おむつ おしりふき 簡易トイレ 虫よけスプレー
- 医療品 常備薬 消毒液 体温計 ばんそうこう
- 貴重品 現金 預金通帳 マイナンバーカード 健康保険証
- 衣類 防寒着、下着、靴下 スニーカー 雨具
- その他 携帯電話、モバイルバッテリー 携帯ラジオ 懐中電灯 乾電池 手袋、軍手 マッチ、ライター ラップ ビニールシート 筆記用具 ごみ袋 トランプなどの娯楽用品 うちわ 使い捨てカイロ ペット用品 など

災害時に役立つ豆知識

災害用伝言ダイヤル「171」

「171」をダイヤルして伝言を録音・再生するシステムで、利用方法は次のとおりです。

- 録音時●
- ①171をダイヤル、次に1をダイヤルします。
 - ②ガイダンスに従って、自宅（被災地）の電話番号を市外局番からダイヤルします。
 - ③伝言を録音します。
- 再生時▶
- ①171をダイヤル、次に2をダイヤルします。
 - ②ガイダンスに従って、連絡をとりたい被災地の電話番号を市外局番からダイヤルします。
 - ③伝言が再生されます。
- ※災害用伝言ダイヤルの詳細は、NTTのHPをご覧ください。▶



災害時に誰でも使える無料Wi-Fi

「ファイブゼロジャパン (00000JAPAN)」

災害時は、通信回線が混雑しインターネットにつながりにくくなります。そんな時は総務省が無料開放する公衆無線LANサービスを利用しましょう。スマホやパソコンの設定画面でWi-Fiをオンにした後、ネットワーク選択画面で「00000JAPAN」を選択してください。

LINEの安否確認機能

LINEの安否確認機能を設定して、家族や友人に自身の安否を報告することができます。大規模災害が発生した際にのみ、ホーム画面に表示されるので「無事・被害あり」のいずれかを選択して現在の状況を報告しましょう。

日ごろからのお付き合い

日ごろから周りの人とコミュニケーションを取っておくこと、声をかけあうこと。くらしの備えはそんなところからはじまります。



義援金を受け付けています

令和6年能登半島地震で被災された方々を支援するため、日本赤十字社が実施する義援金の受付を開始しました。

【受付場所】

日本赤十字社
庄内町分区事務局
(保健福祉課福祉係)

※詳しくは町HPをご覧ください。 ▲町HP

